

# 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)支援募金活動報告書

平成 23 年 3 月 17 日 報告

日本ボーイスカウト兵庫連盟 御中

下記の通り、東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)支援募金活動を実施しましたので、報告します。

日本ボーイスカウト兵庫連盟

副コミッショナー 高橋 正 幸

実施日時	平成23年 3月12日(土) 15:40 ~ 16:40																				
実施場所	神戸市中央区 三宮 交通センタービル前																				
活動参加者	<table border="0"> <tr> <td>・ビーバースカウト</td> <td>名</td> <td>・カブスカウト</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>・ボーイスカウト</td> <td>名</td> <td>・ベンチャースカウト</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・ローバースカウト</td> <td>3名</td> <td>・指導者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・団関係者</td> <td>名</td> <td>・育成者等</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>9名</td> </tr> </table>	・ビーバースカウト	名	・カブスカウト	名	・ボーイスカウト	名	・ベンチャースカウト	3名	・ローバースカウト	3名	・指導者	3名	・団関係者	名	・育成者等	名			合計	9名
・ビーバースカウト	名	・カブスカウト	名																		
・ボーイスカウト	名	・ベンチャースカウト	3名																		
・ローバースカウト	3名	・指導者	3名																		
・団関係者	名	・育成者等	名																		
		合計	9名																		
募金責任者(管理者)	氏名[ 高橋 正 幸 ] 役務[ 県副コミッショナー ]																				
活動現場責任者	氏名[ 白川 龍彦 ] 役務[ 県ユース委員長 ]																				
募 金 額	280,524 円 (募金経費を除いた額)																				
募 金 経 費 (経費が必要な場合)	<table border="0"> <tr> <td>・道路使用許可申請手数料</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・募金場所使用料</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・振込手数料</td> <td>円</td> <td>募金経費計 0 円</td> </tr> </table>	・道路使用許可申請手数料	円		・募金場所使用料	円		・振込手数料	円	募金経費計 0 円											
・道路使用許可申請手数料	円																				
・募金場所使用料	円																				
・振込手数料	円	募金経費計 0 円																			
募 金 寄 託 先	神戸新聞厚生事業団/領収書、礼状受取り																				
寄 託 方 法	持参(持参者 高橋他参加スカウト5名) → 振込																				
寄 託 日 時	平成23年 3月12日(土) 18:30																				
感 想 ・ 評 価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンチャー、ユースの自発活動として、今回企画されたもので、その関心の持ち方、反応の速さは高く評価できる。</li> <li>・一面、拙速の部分もあり、準備不十分な形で実施すると、募金活動の真意が正しく伝わらない場合もあるため、コミッショナークルーが支援することとし、目的の明確化、適正な制服着用による募金実施などの指導助言と募金活動中の市民等からの問い合わせに対応した。</li> <li>・募金実施中は、通行する幅広い多くの方(老若男女を問わず)から募金と激励が寄せられ、市民への関心喚起は十分達成されたと考える。また、参加スカウトにとって、市民の善意とスカウトに寄せられる信頼感を肌で感じる貴重な経験であった。</li> <li>・今後も若いスカウト達を中心に、義援金募金に限らず、被災地支援活動に取り組まれるものと考えますが、早急に指針を示す必要があると考える。</li> <li>・特に募金活動を行う場合は、募金の対象、目的、寄託先などを明確にし、実施した結果報告などを明らかにすることが必要である。</li> <li>・また、現地での支援活動に取り組む場合は、やみくもに行き当たりばったりで現地に赴くことは厳に慎む必要がある。</li> <li>・拙速を急ぐあまり、事前の道路使用許可申請をしなかった。今後はきちんとしなければならぬと考える。</li> </ul>																				

